



ほ 多 当

◆建設的な生き方へのお手伝い (Just do it!) ◆

～あなたの悩み事は当社までご相談下さい～

【今月の一冊】 限界はあなたの頭の中にしかない

ジェイ エイブラハム 著 PHP研究所

ホームページ URL <http://primecorporation.jp/>

発行日 2023年6月1日 Vol. 248

発行元 有限会社プライム・コーポレーション

代表取締役 渡 邊 敏 徳

〒401-0015 山梨県大月市大月町花咲 147 番地

TEL 0554-22-2810 FAX 0554-22-2859

「期待と願望」の水準

人間の思いには「期待水準」と「願望水準」があると言われます。現実には何が期待できるのか(期待水準)と、自分が心の奥底で何を望んでいるのか(願望水準)の2つに分けられます。

私たちはいろんな人生経験をしていく中で、「現実はこのものだ」とわかっていても、「自分としての望みはコレだ」という「願望水準」は高いまです。「期待水準」と「願望水準」のギャップが開いた状態になり、時間が経つと段々「願望水準」が「期待水準」に引きずられて下がっていきます。「期待水準」と「願望水準」の2つのギャップに耐えるのが辛くなってくると、自分が本当は何を望んでいたのかを忘れていき傷つかないようにシフトしていきます。

みなさんもいろんな「願望」を持っていると思います。しかし、いつしか「仕事なんて毎月給料がもらえればそれでいい」「まじめに恋愛したってどうせ長続きしないんだから、今を楽しめばいい」「物事に真剣に向き合うなんて非効率でダサい」。こんな風に何に対しても冷めた「願望」になってしまっていないですか？

私たちがこんな風に考えていると本気で信じているならば、心の中にある「願望水準」が下がっている証拠だと思えます。もっとキラキラと希望に満ちた「願望水準」を持っていた時があったかと思えます。現実の社会に揉まれるうちに、「人生なんてこんなもんか」と思ってしまう、夢が持てない目の前の現実に合わせて、自分の願望も小さくなっていき「願望水準」を下げてしまう人が多いのも事実です。私たちはこの2つの水準に葛藤しながら、自分なりに折り合いをつけて生活しています。

しかし、「願望水準」は、私たちが本気で叶えたい願望の“基準”であり、安易に下げるべきものではありません。「期待」とは自分の能力の予測の範疇にあるレベルのことで、「願望」とはそれを超えるものです。つまり、叶わないかもしれないようなことです。

「願望水準」で生きるコツは、何と言っても「夢を描く」ことが大切です。そして実現可能な具体的な手段を考え、それを達成するために毎日やり続けること、自分の力を信じ諦めずに努力することに尽きると思います。

「私がやりたいことは何か」を自分自身に素直に問いかけてみることから始めてみるのが大切です。周りなんか気にせず、素直に自分のやりたいことを望んでいいし、**DREAM**ももっとも欲張っていいと思います。一度しかない人生なのだから・・・。

無手勝流

無手勝流(むてかつりゅう)とは「戦わず相手に勝つこと」を意味します。勝負事や試合など相手と戦わずして、相手を負かすことを「無手勝流」と言います。

無手勝流の「無手」とは、武器や道具などを使用しないこと、「勝流」とは「勝負で相手を倒す方法・流儀」を意味します。つまり、「無手勝流」は「武器や道具などを使わず、自分流の方法で相手を打ち負かすこと」となります。無手勝流には「自分流」という意味も持ち合わせています。そのため「自分勝手な方法」という意味としても使われています。

私たちは、ビジネスにおいても今まで「自分流」で上手くできたことがたくさんあったと思います。しかし、AI技術の発達にともない、その経験値を導き出すことはAIを使ったものにはかなわなくなっていくと思います。

今、リスキリングということがよく言われます。リスキリングとは、「社会や市場の変化に適応するために必要なスキルを習得すること」です。現代はとても速いスピードで社会が変化している時代です。「自分流」に凝り固まっていたはどんどん時代に取り残されていってしまいます。リスキリングは、知識に体験を伴わせることがカギだと言われます。今までのやり方を悔い改め、素直に学び、そして積極的に実践していくことで自分自身をさらにスキルアップしていくことが求められます。無手勝流であっても成長している自分でありたいものですね。



【座右の銘にしたい名言】



時間を空費するなかれ。つねに何か益あることに従うべし。無用の
行いはすべて断つべし。 ベンジャミン・フランクリン(米国の政治家、外交官)